

申12号 本日提出!

「北東北3エリアでSuicaサービス拡大」に関する申し入れ

会社は2021年4月6日及び2022年12月12日において、「JR東日本ニュース」をプレス発表し、北東北3エリアにSuicaサービスを開始し「Suicaの共通基盤化」を進め、地方を豊かにすることを目指しています。盛岡支社エリアは東北本線 北上～盛岡間、田沢湖線 盛岡～雫石間、釜石線 花巻～新花巻間の全18駅を対象にしております。5月27日からは、お客さまの利便性が向上するとされています。

「盛岡支社実行計画2023」では、「Suicaエリア拡大を契機に生活シーンをより便利にしよう」としSuica利用者の拡大が謳われ、さらに、2023年1月12日にアメリカのThe New York Times(ニューヨーク・タイムズ)が「52 Places to Go in 2023 (2023年に行くべき52ヶ所)」で、イギリスの首都ロンドンに続く2番目に盛岡市が紹介されたことも踏まえれば、Suicaをご利用のお客さまが多く見込まれるため、想定される諸課題を解決し、社員もお客さまも安心してご利用できる環境の構築が必要です。

今後の盛岡支社内への観光流動を実現し、安心してSuicaをご利用していただくために下記の通り申し入れをしました!

1. Suica サービス拡大に伴う列車内及び各駅に新設する設備を明らかにすること。
2. 各職場での説明会の開催状況と内容を明らかにし、社員への教育の充実を図ること。
3. お客さまへの周知状況を明らかにし、不正乗車防止のため乗車案内を徹底すること。
4. ワンマン放送に変更が発生するのか、また発生する場合の変更内容を明らかにすること。
5. Suica 導入後の無人駅でのワンマン列車における運転士の取扱い及び車掌の集札業務の方法を明らかにすること。
6. Suica への移行をスムーズに行い、導入後も安全・サービスレベルを向上すること。
7. 現在、田沢湖線前潟駅開業に伴って盛岡駅場面で徒列が多く発生していることから、徒列の原因と対策を明らかにし、Suica 導入以降シームレスな移動が実現できる体制を構築すること。



諸課題を解決し、安心してSuicaをご利用できる体制を構築しよう!